

『第2次 いわき市 ユニバーサルデザイン推進指針』の概要

I 指針策定の考え方

○基本事項

- ▶ユニバーサルデザイン(UD)とは？
年齢や性別、能力、国籍の違いに関わらず、すべての人に配慮した暮らしづくりの考え方。
- ▶ユニバーサルデザインの7つの原則
①公平性 ②自由度 ③単純性 ④分かりやすさ ⑤安全性 ⑥負担の少なさ ⑦空間性

○背景

- ▶社会情勢の変化・少子高齢化、SDGs、性認識多様化(LGBT)、デジタル技術の伸展、新型コロナの影響
- ▶国の動向・『ユニバーサルデザイン2020行動計画』の策定【平成29年】
- ▶県の動向・『ふくしまユニバーサルデザイン推進計画』の改定【令和3年】
- ▶本市の動向・『(第1次)市ユニバーサルデザイン推進指針』の改訂【平成25年】から10年経過

○趣旨

ユニバーサルデザインが「知る」、「行う」ものから、当たり前「在る」地域共生社会の実現に向け、市、市民、民間団体、事業者が取組の方向性を共有するため、新たな指針を策定するもの。

○指針の位置づけ



II 本市の現状と課題

○統計等に見る現状

- ・少子高齢化、核家族化(小世帯化)の進行
- ・児童虐待、DV相談件数の増加
- ・障がい者、外国人住民の増加
- ・家庭の男女平等感、女性管理職数の低調 等

○市民アンケート(R4.2~3)結果に見る現状

- ・ユニバーサルデザインの認識不足
- ・まちや情報のユニバーサルデザインの不足
- ・障がい者や外国人の支援・交流の不足 等

○課題

- ・思いやりの心を育む機会の拡充
- ・ユニバーサルデザインの理解と実践の促進
- ・多様な特性に配慮したまちづくりの推進
- ・情報の分かりやすさ、多言語化の推進
- ・社会的弱者の権利や安全・安心を守る環境づくり
- ・男女共同参画、多文化共生の取組の推進 等

III 目指すまちづくり



基本理念 **みんなにやさしく みんなが暮らしよいまち いわき**

基本方針

**I 思いやりと実践の
ひとづくり**

多様性を理解し、多様な人とのふれあいで個性を認め合う、思いやりの心と行動の人の輪を広げます。

**II 誰にもやさしく
わかりやすい
まちづくり**

多様な特性に配慮したまちづくりを行き渡らせ、すべての人が便利で安全・安心な環境を充実させます。

**III 誰もが
つながりやすい
しくみづくり**

すべての人が社会参画でき、共助の輪につながるよう、地域コミュニティや市民活動を活性化させます。

IV 市の取組

I ひとづくり

- 1. 思いやりの心の醸成** (以下、数字の項目は「取組の柱」。◎はR5新規事業。)
・小中学校の道徳、総合的な学習 ◎啓発パンフレットの改定
・ユニバーサルデザインひとづくり推進事業 ・出前講座 等
- 2. 多様性や人権の理解と実践の促進**
・人権啓発活動 ・多様な性(LGBT)に関する啓発活動
・いわき・ふれあい・ふくし塾 ・日本語支援ボランティア養成講座 等
- 3. 多様な人の交流の促進**
・サンアビススポーツ塾 ・認知症カフェ ・シルバーリハビリ体操
◎子ども食堂等運営支援事業 ・いわき地球市民フェスティバル 等



II まちづくり

- 1. 誰にも便利で安全・安心な空間と環境の整備**
・道路、公園、学校等公共施設のUD化 ・みんなで創る地域交通支援事業
・スマートライフ推進事業 ◎小さな拠点形成支援事業 等
- 2. 誰にも伝わる情報受発信の拡充**
・市政情報のUD化、多言語化 ・公共施設等案内表示のUD化、多言語化
・防災情報のUD化 ・公共施設のWiFi環境の整備 等
- 3. 誰もが活躍できる地域経済環境の構築**
・チャレンジ雇用推進事業 ・生産性向上・ダイバーシティ推進事業
・フェムテック・メンテックの普及促進 ・シルバー人材センターの運営支援 等



III しきみづくり

- 1. 誰もが社会参画しやすい環境の整備**
・まち・未来創造支援事業 ・いきいきシニアボランティアポイント事業
・みんなの居場所づくり事業 ・みんなの市役所デジタル変革事業 等
- 2. 共助のためのコミュニティの強化**
◎町内会等運営サポート事業 ・住民支え合い活動づくり事業
・自主防災組織強化支援事業 ・避難行動要支援者避難支援制度 等
- 3. 男女共同参画と多文化共生の推進**
・男女共同参画の啓発活動 ・女性活躍推進ポータルサイトの情報発信
・多文化共生相談員設置事業 ◎男女共同・多文化共生センターの新設 等



V ユニバーサルデザインの推進体制

○市の推進体制

- ▶外部委員会の常設化、庁内委員会の定期開催による進行管理とチェックの強化
- ▶女性活躍や外国人との共生を総合的に推進する「男女共同・多文化共生センター」の新設
～男女共同参画、多文化共生、性認識の多様性等に関する地域社会ニーズを見極めながら機能強化を検討

○各主体の役割

- ▶市民に期待する役割 …… 思いやりの心、目配り・気配りの実践、学びや交流の輪
- ▶民間団体に期待する役割 …… ニーズへのきめ細かく柔軟な対応、他団体等と連携した活動
- ▶事業者期待する役割 …… 多様な人材が活躍しやすい就労環境、UD・SDGsの積極導入